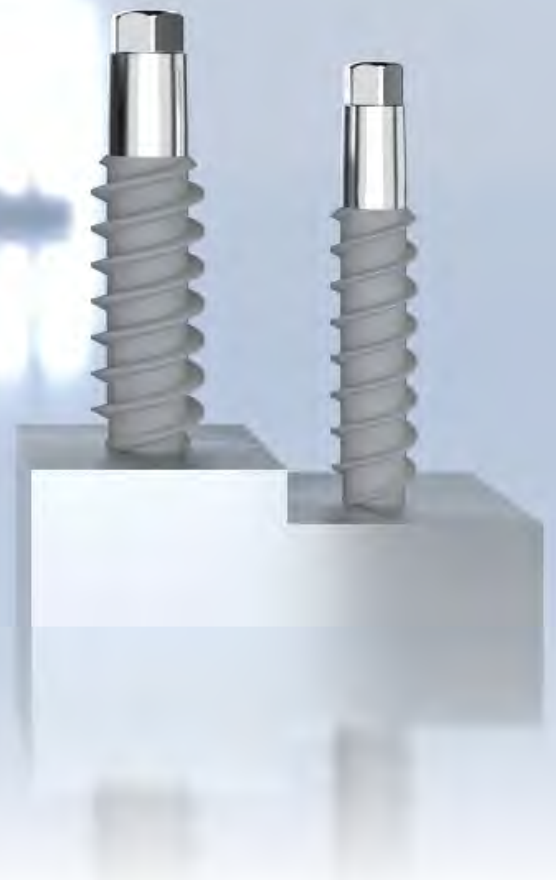


IT IMPLANT



IT Implant System ø2.8/ø2.2 General Catalog



*Design of IT Implant comes from Social challenges
of Patients and Dentists.*

IT Implant System

Intelligent Simplicity



ITインプラントは飯島俊一先生による長年の臨床経験に基づく独自の研究開発から生まれたエクスターナルテーパーロック型インプラントです。

ITインプラントシステムは細い骨に対応可能となるよう独自の設計をしています。

また、ITインプラントの本体とねじ山は、植立が簡易で安定性が最大になるよう設計されています。

経年変化に対応し、炎症・破折といったインプラントの合併症のリスクを低減させるため、アバットメントとの嵌合形態は、エクスターナルテーパーロック構造としています。

特 徴

- ・強く細い
- ・細い骨幅の症例に適応可能
- ・上部構造の着脱が容易
- ・炎症がおこりにくい構造
- ・長期間の骨変化に対応可能

より細く・強く

チタン合金 (Ti-6Al-4V)

チタン合金を使用することで、高強度を得ることができ、インプラント体の径を細くすることに成功しました。

純国産インプラントは日本人の顎骨にあわせて設計されたデザインです。



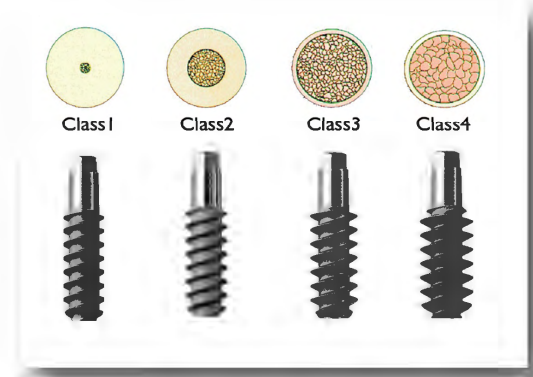
CONTENTS

IT Implant System の概要	2. 3
IT インプラント ø2.8 関連製品ラインナップ	4. 5. 6. 7
IT インプラント ø2.8 ドリルスケジュール	8. 9
IT インプラント ø2.8 術式	10. 11. 12. 13. 14. 15
IT インプラント ø2.8 注意事項	16
IT インプラント ø2.2 関連製品ラインナップ	18. 19. 20
IT インプラント ø2.2 ドリルスケジュール	21
IT インプラント ø2.2 術式	22. 23. 24. 25. 26. 27
IT インプラント ø2.2 注意事項	28

あらゆる骨質へ

骨質に応じて咬合力を発揮できることを目的にインプラント体の軸径を共通とし、スレッド外径は4種類ラインナップしています。

また、独自のスレッドデザインが良好な初期固定を実現します。



- インプラント体軸径 — 2.8mm (全サイズ共通)
- スレッド外径 — 3.5mm・3.9mm・4.3mm・4.8mm
- 骨質・状況に合わせて選択が可能
- プラスト部の骨面露出を避け、深度調整のためのストレート部1.0mm付与



インプラント周囲炎のリスク軽減



インプラント合併症において特に多いと報告されているのがインプラント周囲炎です。インプラント体とアバットメントの連結面に存在する微小な隙間をマイクロギャップといいます。

インプラント体とアバットメントの連結部のマイクロムーブメントに伴う細菌の微小漏洩により、周囲組織の炎症をもたらす可能性があるといわれています。

またマイクロギャップがインプラント周囲の骨吸収に関連するとの考え方も存在します。日本の精密加工技術に基づく1.3°のテーパロック構造の採用により、マイクロギャップ・マイクロムーブメントを限りなく軽減しインプラント周囲炎を防止します。

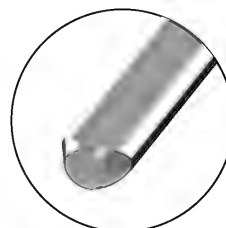
ITリムーブシステム

インプラント埋入後に必要不可欠であるメンテナンスを簡便にするため、ITリムーブシステムを採用しています。先端が楕円形状のクラウンリムーバーを回転させることにより、インプラント体とアバットメントとの嵌合を容易に解除することが可能です。

ITクラウンリムーバー



ITコントラクラウンリムーバー



IT Implant ø2.8



ITフィクスチャø2.8

材質：チタン合金 γ線滅菌済み



ø2.8-ø3.5 (G1.0)

骨内長(L)	商品コード
8mm	ITF2835-10080
10mm	ITF2835-10100
12mm	ITF2835-10120

ø2.8-ø3.9 (G1.0)

骨内長(L)	商品コード
8mm	ITF2839-10080
10mm	ITF2839-10100
12mm	ITF2839-10120

ø2.8-ø4.3 (G1.0)

骨内長(L)	商品コード
8mm	ITF2843-10080
10mm	ITF2843-10100
12mm	ITF2843-10120

ø2.8-ø4.8 (G1.0)

骨内長(L)	商品コード
8mm	ITF2848-10080
10mm	ITF2848-10100
12mm	ITF2848-10120



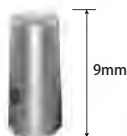
ITアバットメント

材質：チタン合金 (未滅菌)

E Engage Type

単冠修復における位置決め6角インデックスと回転防止機構を付与

ø2.8ストレートアバットメント1.3°



ITA28TS-E1090

ø2.8アングルアバットメントA



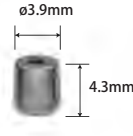
ITA28TL-AA09E

ø2.8アングルアバットメントB



ITA28TL-AB09E

ø2.8ヒーリングキャップ



ITA28TC-4300E

ø2.8スクリュー固定
ストレートアバットメント(E) H9
(ø2.8アバットメントスクリュー付属)



ITA28SC-S009E

NE Non Engage Type

インデックスが付与されていない連結修復物専用のアバットメント

ø2.8ストレートアバットメント1.3°



ITA28TS-N1090

ø2.8アングルアバットメントA



ITA28TL-AA09N

ø2.8アングルアバットメントB



ITA28TL-AB09N

ø2.8ガムフォーマーキャップ ø5.6



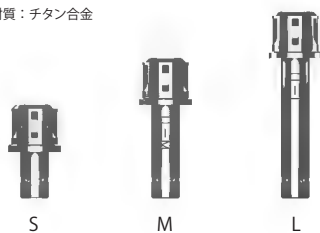
ITA28GC-5650N

ø2.8アングルアバットメントは15°の傾斜を付与しております。また操作性、及び審美性を考慮しAは屈曲側にBは伸展側にリムーバーホールを設けております。

ツール一覧

IT埋入ツール

材質：チタン合金



サイズ (全長)	商品コード
S (14mm)	ITIT-RA141
M (21mm)	ITIT-RA211
L (28mm)	ITIT-RA281

IT平行ツール (ø2.8, ø2.2共通)

材質：ステンレス鋼

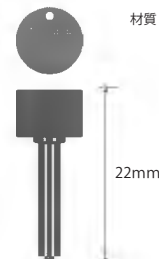


ITインプラントを平行に埋入するための補助ツールです。
インプラント間距離に合わせてサイズ (D) を3種類から選択可能です。
ITツイストドリルø2.2を使用します。

サイズ (D)	商品コード
7.0mm	ITPT-00700
7.5mm	ITPT-00750
8.0mm	ITPT-00800

ITヒーリングキャップホルダー

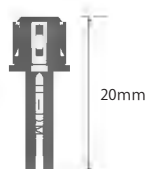
材質：ステンレス鋼



商品コード
ITCH-00001

ITディセクター

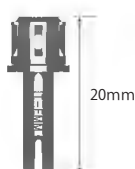
材質：チタン合金



商品コード
ITDC-00200

ITフライスミル

材質：ステンレス鋼



商品コード
ITFM-RA200

IT印象コーピング

材質：チタン合金



商品コード
ITIC-00112

ITレプリカ

材質：チタン合金



商品コード
ITRP-00151

3-Lobe ドライバー (ø2.8, ø2.2共通)

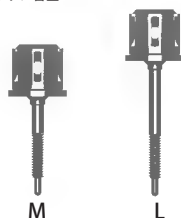
材質：ステンレス鋼



	サイズ (全長)	商品コード
ハンドタイプ	SS (11mm)	IT3L-HD110
	S (20mm)	IT3L-CA190
コントラタイプ	M (28mm)	IT3L-CA270
	L (36mm)	IT3L-CA350

ITリリースドライバー

材質：チタン合金



サイズ (全長)	商品コード
M (20mm)	ITRD-RA200
L (25mm)	ITRD-RA250

クラウンリムーバー (ø2.8, ø2.2共通)

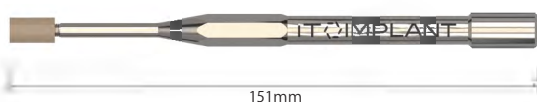
材質：ステンレス鋼



商品コード	商品コード
ITCR-HD002	ITCR-CA211

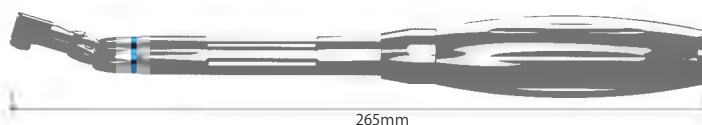
ITマレットガイド (ø2.8, ø2.2共通)

材質：ステンレス鋼 / PEEK樹脂



商品コード
ITMG-00000

ITハンドコントラ (ø2.8, ø2.2共通)

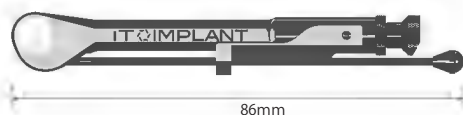


商品コード
ITHD-26500

ITコントラクラウンリムーバーを装着し、アバットメント及び補綴物を容易に取り外すことができます。

ITトルクラチェット S (ø2.8, ø2.2共通)

材質：ステンレス鋼



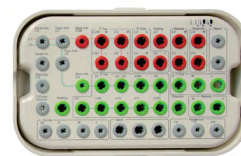
商品コード
ITTR-10000

材質：樹脂

ITツールケース (ø2.8, ø2.2共通)

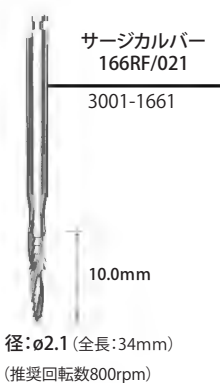
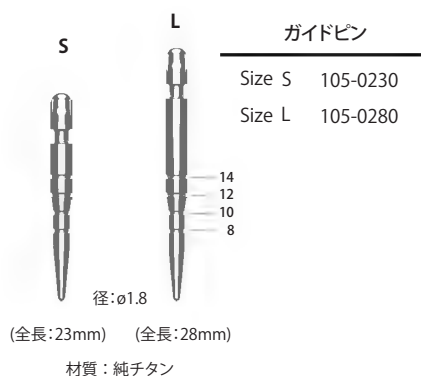
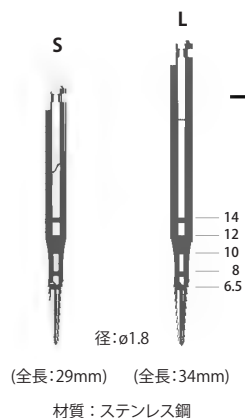


商品コード
ITSC-02000



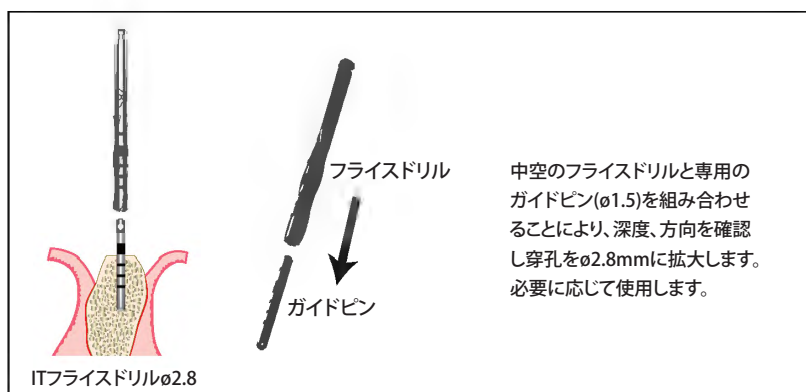
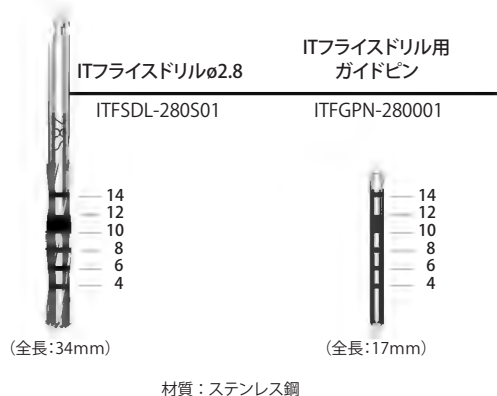
寸法: W203×D142×H62 (mm)

ITインプラントドリル



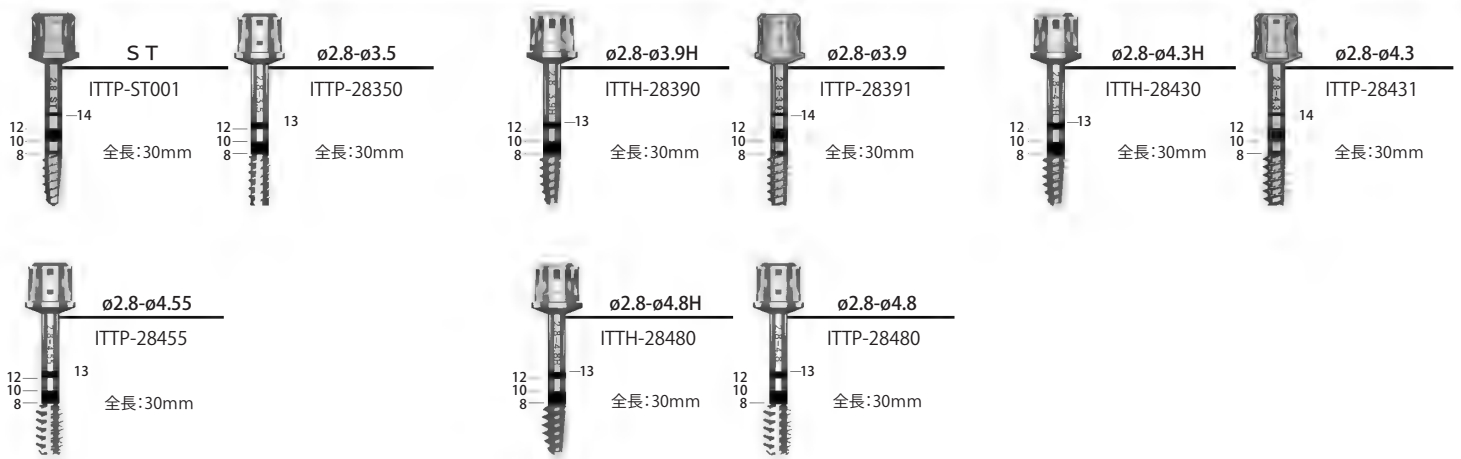
起始点の形成と埋入孔の拡大を行います。
必要に応じて使用します。(推奨回転数1300rpm以下)

埋入孔の形成や角度修正などの際に利便性の高いドリルです。
必要に応じて使用します。



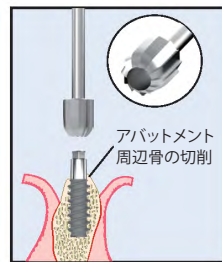
ITタッピングインスツルメント ø2.8用

材質：チタン合金



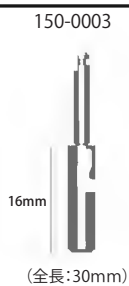
ボーンミル ø2.8用

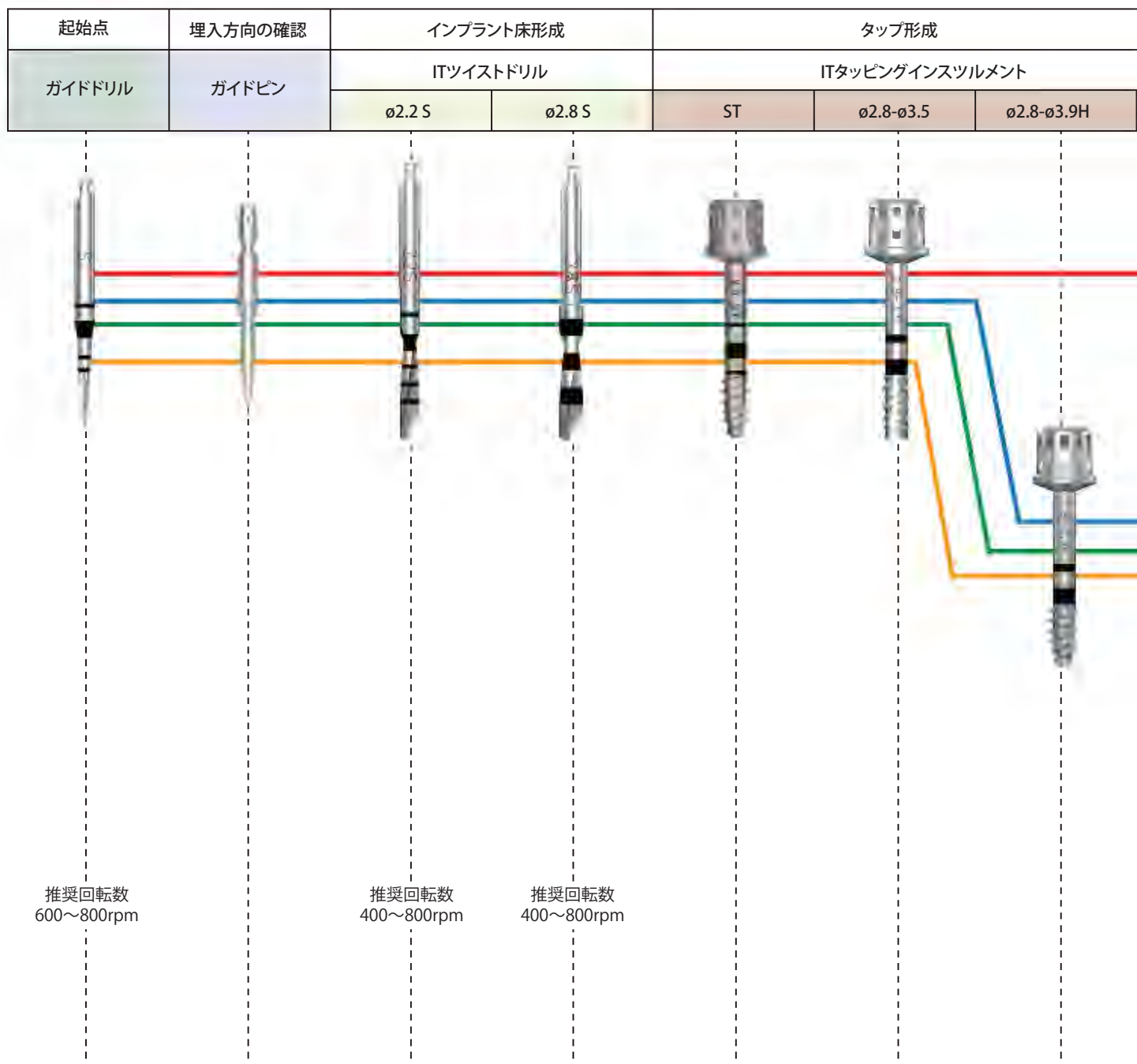
材質：ステンレス鋼



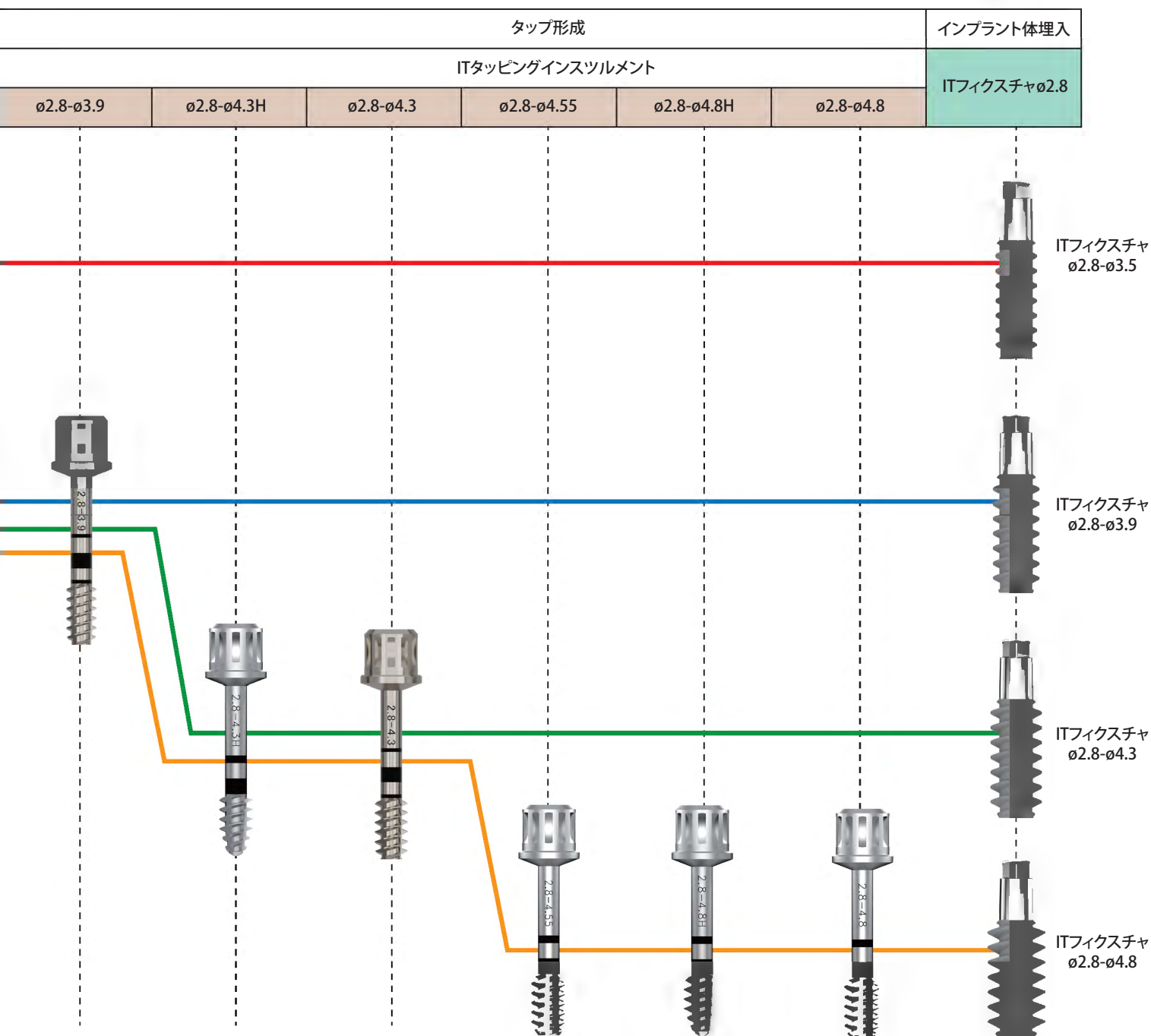
ドリルエクステンション

材質：ステンレス鋼





術前の診査診断によりインプラント体の植立位置を決定し、手術野の消毒、麻酔、歯肉及び骨膜の切開剥離を行い、植立部位の歯槽骨骨面を十分に露出後、インプラント窩を形成してください。



ガイドドリル

マーキングとガイドを兼ねたドリルです。本ドリルを使用しガイドホールを形成するとともに皮質骨の厚みと海綿骨の骨質の評価を行います。
骨片で目詰まりしやすいので十分な注水が必要です。

ITツイストドリルø2.2、ø2.8

ø2.2、ø2.8のインプラント床を段階的に拡大するドリルです。

ITタッピングインスツルメント

インプラント体のサイズに合わせてタップの拡大、タップ形成を行います。
骨が硬い場合、通常のタッピングインスツルメントを使用する前に先端に丸みを付与したHタイプ（Hardタイプ）のタッピングインスツルメントを使用します。

ガイドピン

ガイドドリルの使用後、意図した方向にホール形成がされているかの確認に用います。

ITボーンミルø2.8用

隣在歯肉の状況に合わせて骨形態を整える場合に使用します。

ドリルエクステンション

コントラが隣在歯などに干渉して所定の深度までドリリングできない場合にドリルを17mm延長させるツールです。

ITインプラント $\phi 2.8$ 埋入ツールと術式

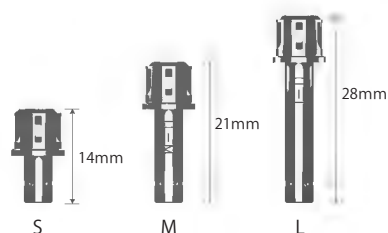
■ アンブルケースの構造

純チタン製のインナーケースによりインプラント本体が保護されています。



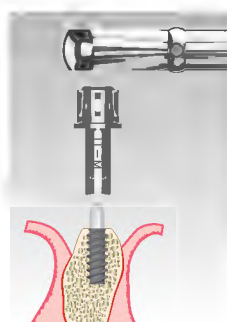
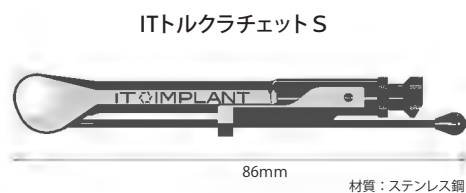
■ 埋入ツール

アンブルキャップを外し、IT埋入ツールをインプラント体に嵌合させます。



■ インプラント植立

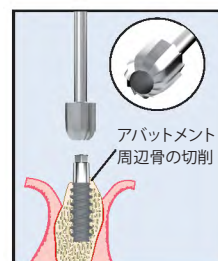
インプラント体を装着したIT埋入ツールにITトルクラチェットSを使用し、トルク管理下でインプラント体の植立を行います。(推奨植立トルク45 Ncm以下)
感染等のリスクを避けるため、インプラント体の表面処理部は確実に顎骨内に埋入してください。



IT ボーンミル $\phi 2.8$ 用



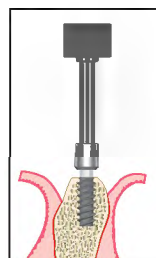
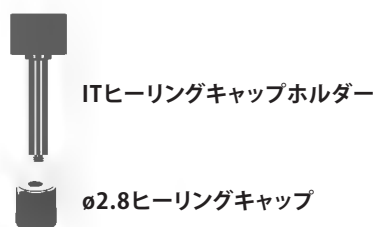
キャップまたはアバットメント装着時にインプラント体周辺骨の干渉が予想される場合、ITボーンミル $\phi 2.8$ 用を使用し骨形態を整えます。
初期固定が得られていない場合は、慎重に操作してください。



埋入時に初期固定が得られた場合

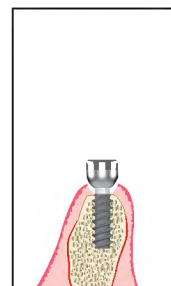
■ ヒーリングキャップ装着

ø2.8ヒーリングキャップにITヒーリングキャップホルダーを時計回りに軽く手指で止まるまで回転させて装着し、口腔内へキャリーします。インプラント体に被せた後、ITヒーリングキャップホルダーを反時計回りに回転し、解除します。ヒーリングキャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認した後、歯肉を縫合します。インプラント体植立から下顎では約3ヶ月、上顎では約6ヶ月の治療期間を置きます。



■ ガムフォーマーキャップ装着

インプラント体植立後、ITボーンミルø2.8用を使用して骨形態を整えた場合、先端部が同一形状のø2.8ガムフォーマーキャップø5.6を装着します。ø2.8ガムフォーマーキャップは手指で口腔内へキャリーし、インプラント体に装着した後、キャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認した後、歯肉を縫合します。インプラント体植立から下顎では約3か月、上顎では約6か月の治療期間を置きます。



埋入時に初期固定が得られなかった場合

インプラント体に負荷が掛かることを避けるため、キャップは装着せず、歯肉を縫合します。この場合、治療期間後にキャップを装着します。インプラント体植立から下顎では約3か月、上顎では約6か月の治療期間を置きます。治療期間後、症例に応じてø2.8ヒーリングキャップもしくはø2.8ガムフォーマーキャップを装着します。

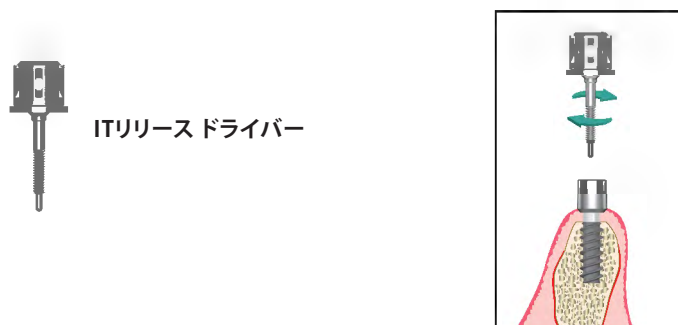
縫合



キャップ、アバットメント・ツール類は未滅菌品のため、使用前にオートクレーブで滅菌を行ってください。
(滅菌条件: 121℃30分間)

■ ヒーリングキャップ・ガムフォーマーキャップの除去

ø2.8ヒーリングキャップもしくはø2.8ガムフォーマーキャップの上面の穴にITリリースドライバーを挿入し、手指で時計回りに回転させ、キャップを解除しインプラント体から外します。

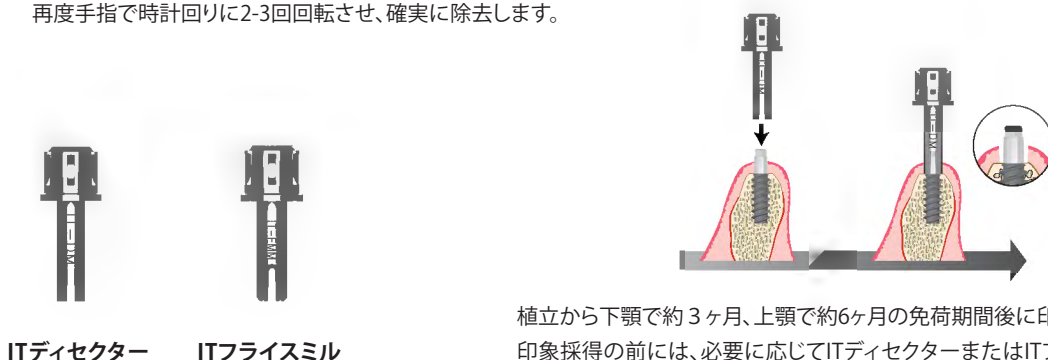


■ 歯肉・骨面のトリミング

ITディセクターまたはITフライスマイルをインプラント体に装着します。

ITディセクターまたはITフライスマイルが止まる位置にて、手指で時計回りに2-3回回転させます。

アバットメント装着部の粘膜及び余剰骨が除去されていることを確認します。除去が不十分な場合は、再度手指で時計回りに2-3回回転させ、確実に除去します。



植立から下顎で約3ヶ月、上顎で約6ヶ月の免荷期間後に印象採得を行います。印象採得の前には、必要に応じてITディセクターまたはITフライスマイルを用いIT印象コーピングが粘膜や余剰骨に干渉しないよう切除を行ってください。

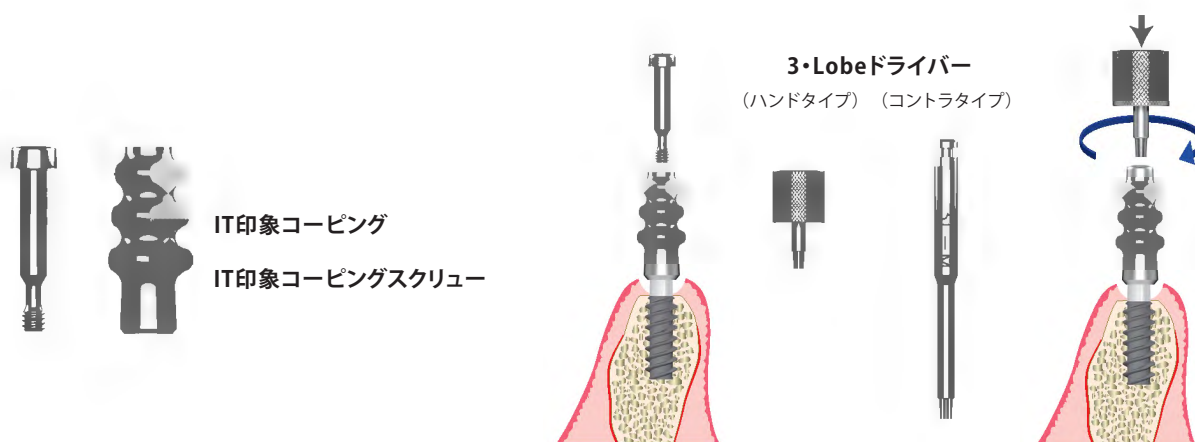


ITディセクターは粘膜のみの除去に使用します。
ITフライスマイルは、粘膜除去と余剰骨除去の両方が可能です。
症例に応じて使い分けてください。

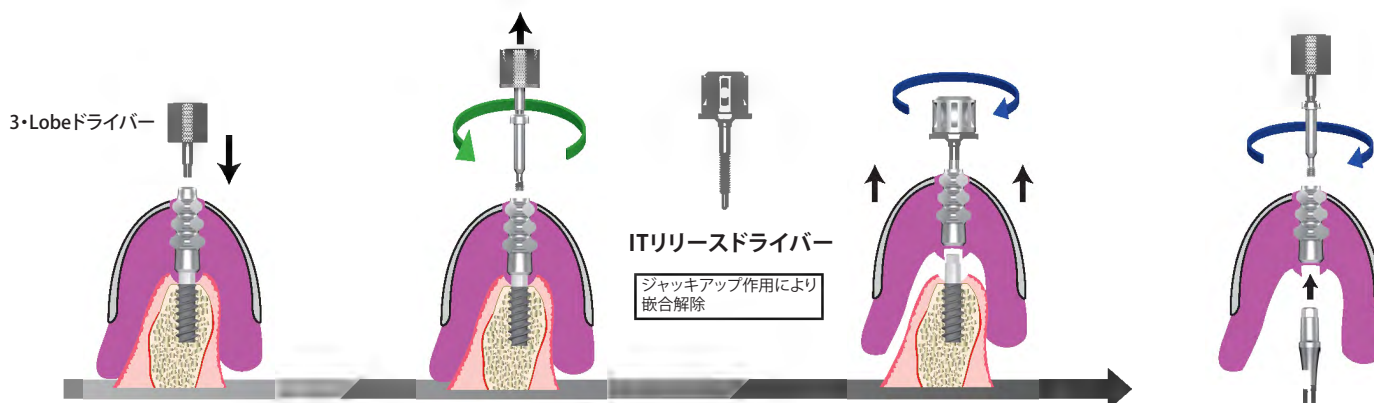


■ 印象採得 (オープントレー)

IT印象コーピング本体を口腔内のインプラント体に装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、IT印象コーピングスクリューを挿入し、3-Lobeドライバーを用いて時計回りに回転させ、コーピング本体をインプラント体に固定します。この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。



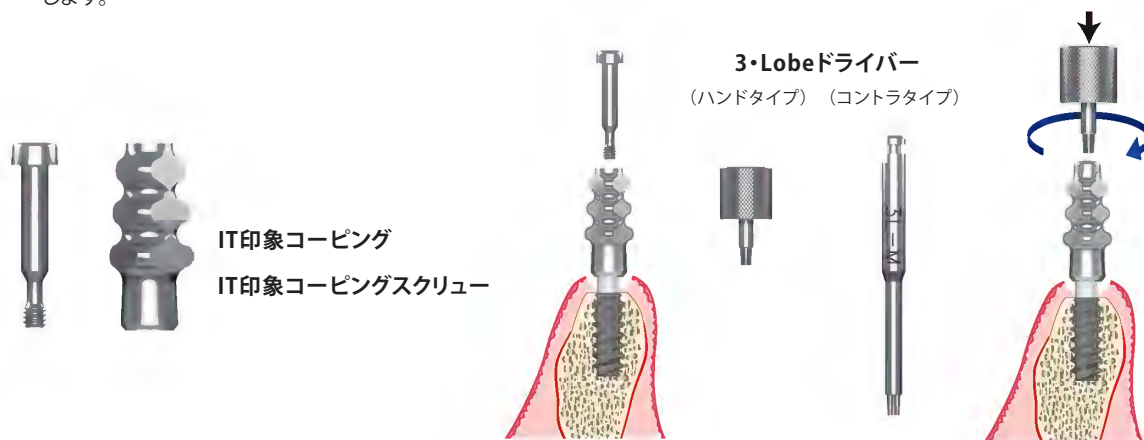
個人トレー (オープントレー) を使用しIT印象コーピングスクリューの頭部をトレーから露出させ印象採得を行います。印象材硬化後、3-Lobeドライバーを用いて反時計回りに回転させ、コーピングスクリューを解除し、口腔内から取り出します。印象コーピング上面穴にITリリースドライバーを挿入し、時計回りに回転させコーピングをジャッキアップさせ、コーピング本体の嵌合を解除します。その後、トレーを取り外します。印象内のコーピング本体にコーピングスクリューを使用しITレプリカを装着し通法に従い作業模型を製作します。



印象後、口腔内からトレーを取り外す際、印象コーピングが印象材から外れてしまった場合は、コーピングの1面カットされている部分に合わせて印象コーピングを戻してください。

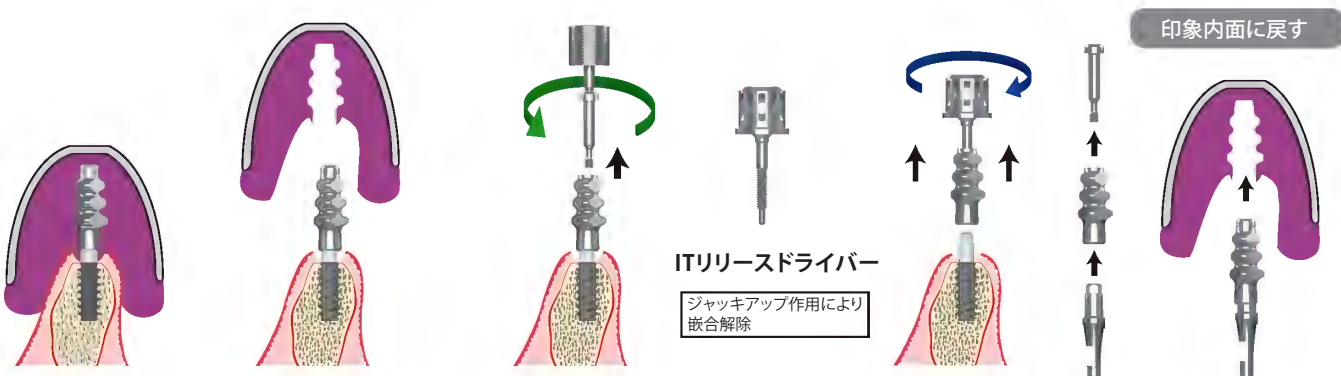
■ 印象採得(クローズドトレイ)

IT印象コーピング本体を口腔内のインプラント体に装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、IT印象コーピングスクリューを挿入し、3-Lobeドライバーを用いて時計回りに回転させ、コーピング本体をインプラント体に固定します。この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。



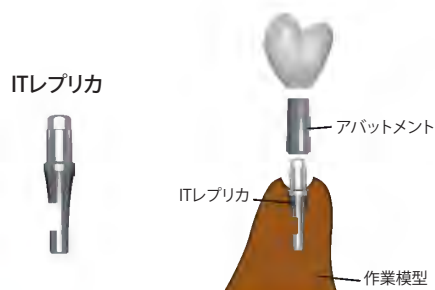
既製トレイ(クローズドトレイ)がコーピングに干渉していないことを確認し、通法により印象採得を行います。

印象材硬化後、口腔内からトレイを外した後、3-Lobeドライバーを用いて反時計回りに回転させ、コーピングスクリューを口腔内から取り出します。ITリリースドライバーを時計回りに回転させコーピング本体を取り外します。外したコーピング本体にコーピングスクリューを使用しITレプリカを装着した後、コーピング本体の面の位置を印象内面の面と合わせ印象内面に戻します。



■ 作業模型の製作

通法に従い、石膏を流し込み硬化後、上記トレイ解除と同様のステップで石膏模型よりトレイを取り外します。作業模型、暫間補綴物および最終補綴物の製作を行います。



■ 補綴物製作

作業模型上でアバットメントを選択し、症例に応じてアバットメントに直接合着した上部補綴物、もしくはアバットメントを内冠とした内外冠構造による上部構造を作製します。

ストレートアバットメント、アングルアバットメントを使用する場合、上部補綴物作製の際には、アバットメントに付与されたクラウンリムーバー挿入孔の位置に合わせ、上部補綴物にアクセスホールを設けてください。

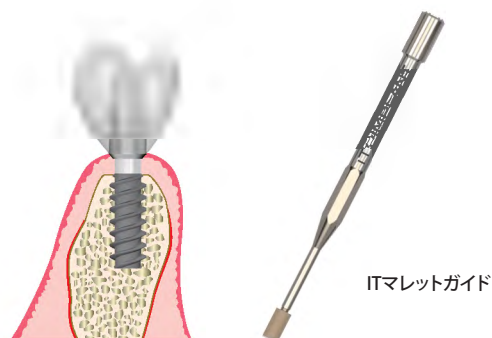


■ 補綴物のセット

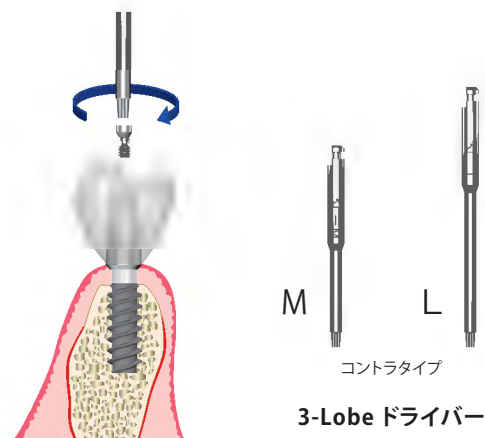
200 g のマレット及び必要に応じてITマレットガイドを使用し、上部補綴物と一体となったアバットメントを軽く2〜3回槌打してインプラント体に装着します。

スクリュー固定アバットメントの場合は、3-Lobeドライバー（コントラタイプMまたはLのみ使用可能）を使用し、トルク管理下でスクリューを締結します。（推奨締結トルク：10〜15Ncm）

ø2.8ストレートアバットメント、ø2.8アングルアバットメント使用時



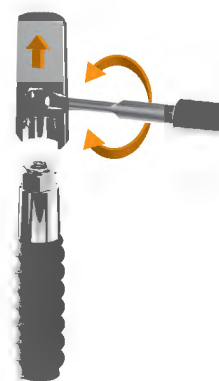
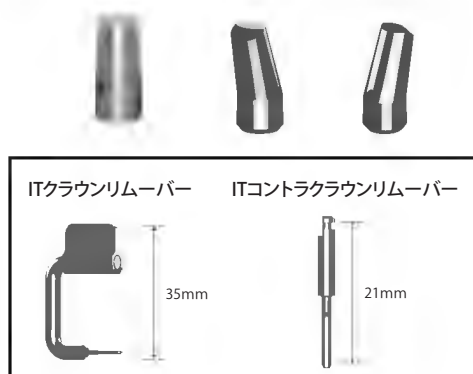
ø2.8スクリュー固定ストレートアバットメント(E)H9



■ 補綴物の解除

ITクラウンリムーバーもしくはITコントラクラウンリムーバーを上部補綴物舌側面のアクセスホールに挿入し、左右いずれかの方向に回転させます。回転力によりインプラント体とアバットメントの嵌合が解除されます。

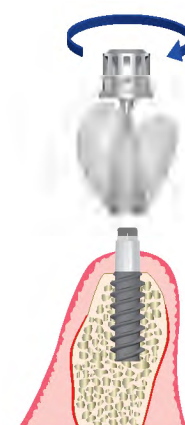
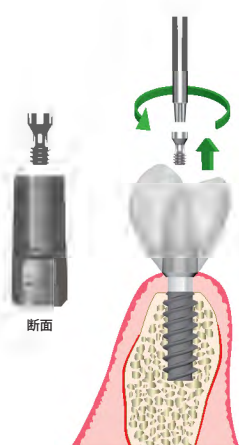
ø2.8ストレートアバットメント、ø2.8アングルアバットメント使用時



ø2.8スクリュー固定ストレートアバットメント(E)H9

3-Lobeドライバー（コントラタイプMまたはLのみ使用可能）を用いて、アバットメントスクリューを外します。

ITリリースドライバーを上部構造上面のアクセスホールに挿入し、時計回りに回転させ、上部構造の嵌合を解除します。





注意事項

- ① 術前にX線検査（パノラマ、CT等）を用いて解剖学的構造とインプラント体埋入予定部位の形状などを三次元的に診断し、骨質、骨量、骨形態の検査を行い、重要な組織への配慮を含めた臨床的評価を行ってください。
- ② 設計においては、インプラント体及びアバットメントへの負荷を十分に考慮し、必要な本数とサイズを選択してください。
- ③ インプラント埋入窩を形成する前に埋入部位の計測を行ってください。
- ④ 埋入窩の形成には適切なインスツルメントを用いてください。
- ⑤ ドリリングやインプラント体埋入時には、周囲組織への穿孔や損傷に注意してください。
- ⑥ 折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないでください。
- ⑦ タップ形成時は、インプラント体の植立角度と同一軸でタップ形成を行い、タッピングインスツルメントのサイズ交換時に切削角度が変わらないように慎重に操作を行ってください。またインプラント体植立時は、形成したタップ形状に合わせて植立してください。
- ⑧ インプラント体植立後、オッセオインテグレーションを獲得する迄の免荷期間中は、キャップ及びインプラント体に咬合圧がかからないように注意してください。
- ⑨ アバットメントに対する技工操作は長さの調整にとどめ、軸面の形成は行わないでください。
(強度が低下し、アバットメントの破折を招くおそれがあります。)
- ⑩ 上部補綴物作製の際には、アバットメントに付与されたクラウンリムーバー挿入孔の位置に合わせ、上部補綴物にアクセスホールを設けてください。
- ⑪ アバットメント装着前に、インプラント体のテーパー部に血液や異物の付着がないか確認を行い、付着が認められたときには十分に洗浄を行い、乾燥させのちにアバットメントの装着を行ってください。
- ⑫ アバットメントおよび上部補綴物をマレットにてタッピングする際は、インプラント体の軸方向とタッピングの方向をできる限り一致させてください。
- ⑬ 術中は患者の全身的及び口腔内の状態を監視し、異常が認められた場合は治療の中止等を含め、患者の安全を確保してください。
- ⑭ 術後の定期的な診査を行い、必要に応じて適切な処置を講じてください。

IT Implant **ø2.2-ø2.9**



サイズラインナップ

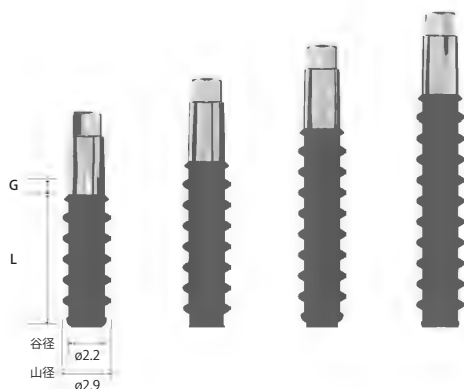
IT Implant $\phi 2.2$

下顎前歯部および上顎側切歯専用ナロータイプインプラント



ø2.2 ITフィクスチャ

材質：チタン合金 γ 線滅菌済み



ø2.2-ø2.9

G	骨内長(L)	商品コード
1mm	8mm	ITF2229-10080
1mm	10mm	ITF2229-10100
1mm	12mm	ITF2229-10120
1mm	14mm	ITF2229-10140



ø2.2 ITアバットメント

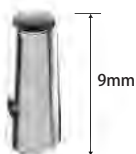
材質：チタン合金 (未滅菌)

E Engage Type

単冠修復における位置決め6角インデックスと回転防止機構を付与

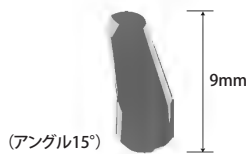


2.2ストレートアバットメント 1.3°



商品コード ITA22TL-S109E

ø2.2アングルアバットメント A



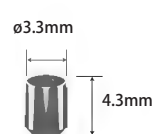
ITA22TL-AA09E

ø2.2アングルアバットメント B



ITA22TL-AB09E

ø2.2ヒーリングキャップ



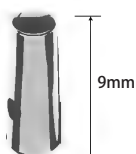
ITA22TC-4300E

NE Non Engage Type

インデックスが付与されていない連結修復物専用のアバットメント

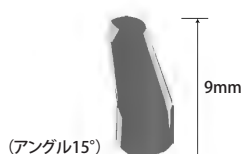


ø2.2ストレートアバットメント 1.3°



ITA22TL-S109N

ø2.2アングルアバットメント A



ITA22TL-AA09N

ø2.2アングルアバットメント B



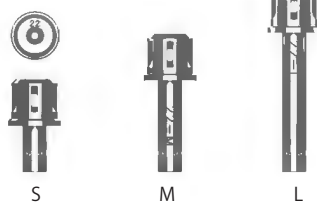
ITA22TL-AB09N

ø2.2アングルアバットメントは15°の傾斜を付与しております。また操作性、及び審美性を考慮しAは屈曲側にBは伸展側にリムーバーホールを設けております。

ツール一覧

ø2.2 IT埋入ツール

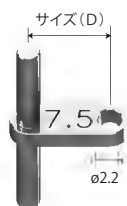
材質：チタン合金



サイズ(全長)	商品コード
S (14mm)	ITT22IT-RA141
M (21mm)	ITT22IT-RA211
L (28mm)	ITT22IT-RA280

ITパラレルツール (ø2.8,ø2.2共通)

材質：ステンレス鋼



ITインプラントを平行に埋入するための補助ツールです。
インプラント間距離に合わせてサイズ(D)を3種類から選択可能です。
ITツイストドリルø2.2を使用します。

サイズ(D)	商品コード
7.0mm	ITPT-00700
7.5mm	ITPT-00750
8.0mm	ITPT-00800

ø2.2 ITヒーリングキャップホルダー

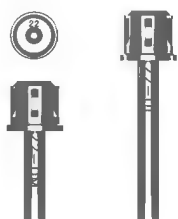
材質：ステンレス鋼



商品コード
ITT22CH-HD221

ø2.2 ITディセクター

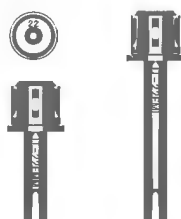
材質：チタン合金



サイズ(全長)	商品コード
M (20mm)	ITT22DC-RA200
L (30mm)	ITT22DC-RA300

ø2.2 ITフライスミル

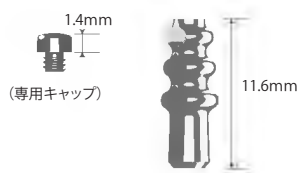
材質：ステンレス鋼



サイズ(全長)	商品コード
M (20mm)	ITT22FM-RA200
L (30mm)	ITT22FM-RA300

ø2.2 IT印象コーピング

材質：チタン合金



商品コード
ITT221C-00130

ø2.2 ITレプリカ

材質：チタン合金



商品コード
ITT22RP-10150

3-Lobe ドライバー (ø2.8,ø2.2共通)

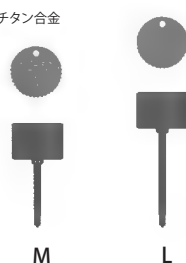
材質：ステンレス鋼



	サイズ(全長)	商品コード
ハンドタイプ	SS (11mm)	IT3L-HD110
	S (20mm)	IT3L-CA190
コントラタイプ	M (28mm)	IT3L-CA270
	L (36mm)	IT3L-CA350

ø2.2 ITリリース ドライバー

材質：チタン合金



サイズ(全長)	商品コード
M (17mm)	ITT22RD-HD171
L (22mm)	ITT22RD-HD221

クラウンリムーバー (ø2.8,ø2.2共通)

材質：ステンレス鋼



商品コード	商品コード
ITCR-HD002	ITCR-CA211

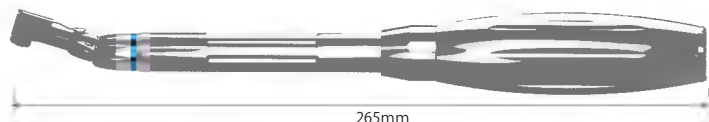
ITマレットガイド (ø2.8,ø2.2共通)

材質：ステンレス鋼 / PEEK樹脂



商品コード
ITMG-00000

ITハンドコントラ (ø2.8,ø2.2共通)

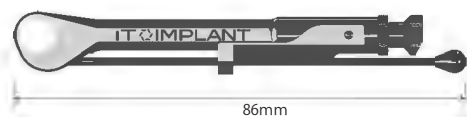


商品コード
ITHD-26500

ITコントラクラウンリムーバーを装着し、アパットメント及び補綴物を容易に取り外すことができます。

ITトルクラチェット S (ø2.8,ø2.2共通)

材質：ステンレス鋼



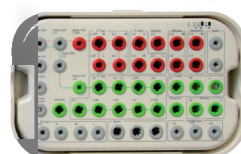
商品コード
ITTR-10000

材質：樹脂

ITツールケース (ø2.8,ø2.2共通)

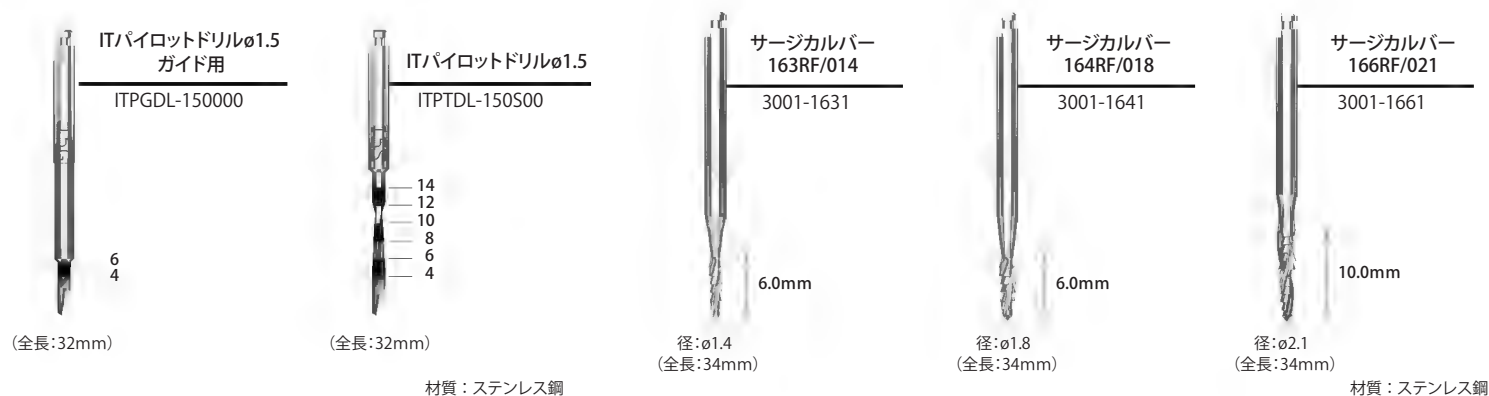
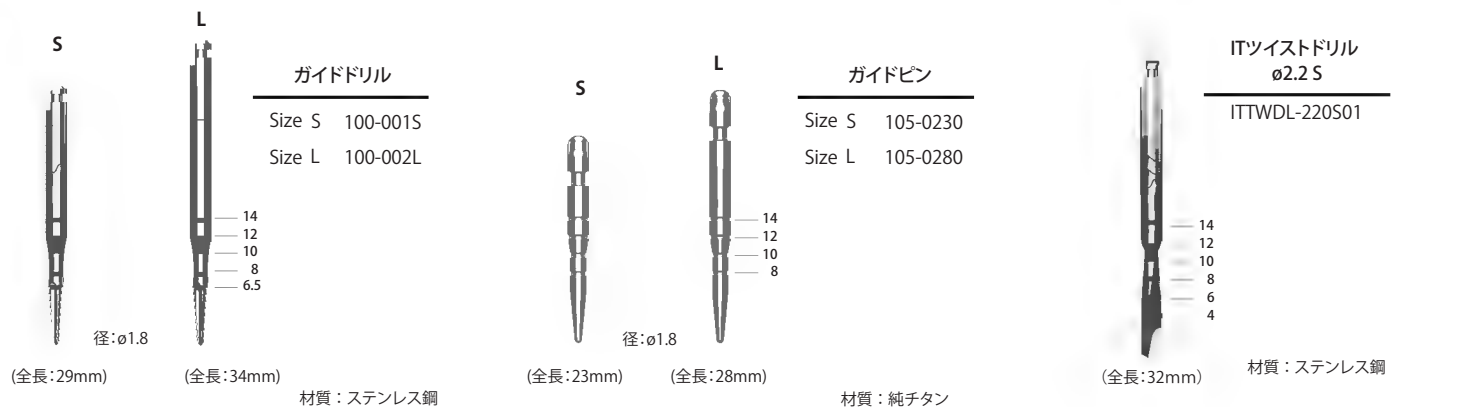


商品コード
ITSC-02000



寸法: W203×D142×H62 (mm)

ITインプラントドリル

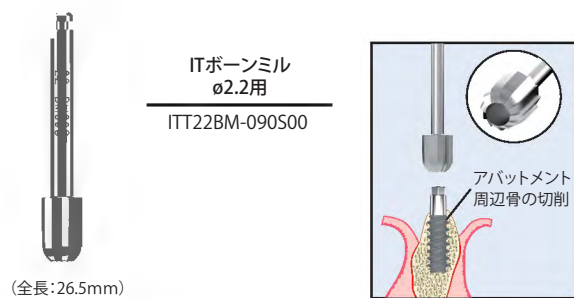


起始点の形成と埋入孔の拡大を行います。
必要に応じて使用します。(推奨回転数1300rpm以下)

埋入孔の形成や角度修正などの際に利便性の高いドリルです。
必要に応じて使用します。

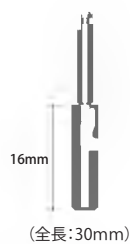
ボーンミル ø2.2用

材質: ステンレス鋼



ドリルエクステンション

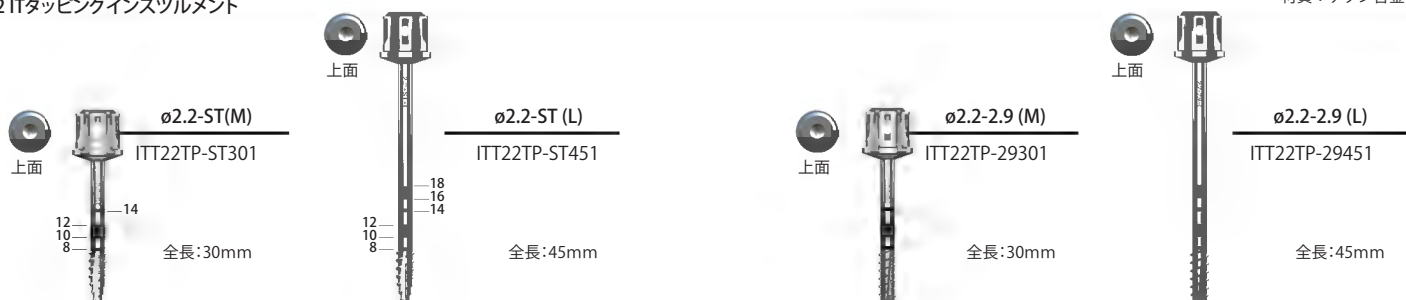
150-0003



材質: ステンレス鋼

ITタッピングインスツルメント ø2.2用

ø2.2 ITタッピングインスツルメント



(ツール上面に"22"と印字されています)

ITインプラントø2.2 ドリルスケジュール

起始点	埋入方向の確認	インプラント床形成	タップ形成		インプラント体埋入
ガイドドリル	ガイドピン	ITツイストドリル ø2.2 S	ITタッピングインスツルメント		ITフィクスチャ ø2.2-ø2.9
			ST	ø2.2-ø2.9	



推奨回転数
600~800rpm





推奨回転数
400~800rpm









ガイドドリル

マーキングとガイドを兼ねたドリルです。本ドリルを使用しガイドホールを形成するとともに皮質骨の厚みと海綿骨の骨質の評価を行います。

骨片で目詰まりしやすいので十分な注水が必要です。

ガイドピン

ガイドドリルの使用後、意図した方向にホール形成がされているかの確認に用います。

ITツイストドリルø2.2

ø2.2にインプラント床を拡大するドリルです。

ITボーンミルø2.2用

隣在歯肉の状況に合わせて骨形態を整える場合に使用します。

ITタッピングインスツルメント

インプラント体のサイズに合わせてタップの拡大、タップ形成を行います。

ドリルエクステンション

コントラが隣在歯などに干渉して所定の深度までドリリングできない場合にドリルを17mm延長させるツールです。



術前の診査診断によりインプラント体の植立位置を決定し、手術野の消毒、麻酔、歯肉及び骨膜の切開剥離を行い、植立部位の歯槽骨骨面を十分に露出後、インプラント窩を形成してください。

ITインプラントø2.2 埋入ツールと術式

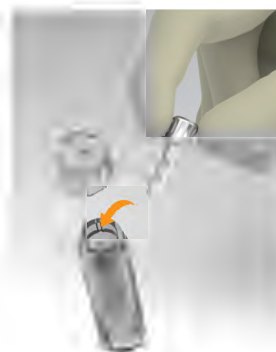
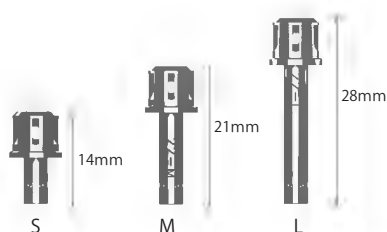
■ アンブルケースの構造

純チタン製のインナーケースによりインプラント本体が保護されています。



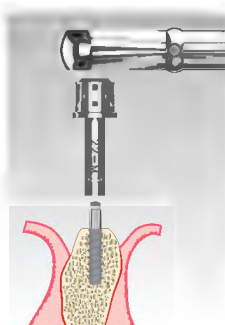
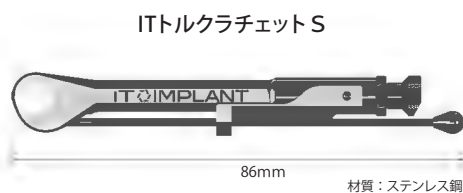
■ ø2.2 埋入ツール

アンブルキャップを外し、ø2.2 IT埋入ツールをインプラント体に嵌合させます。



■ インプラント植立

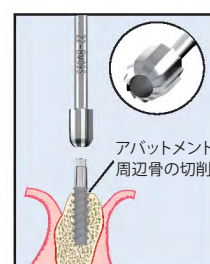
インプラント体を装着したø2.2IT埋入ツールにITトルクラチェットSを使用し、トルク管理下でインプラント体の植立を行います。(推奨植立トルク35 N cm以下)
感染等のリスクを避けるため、インプラント体の表面処理部は確実に顎骨内に埋入してください。



ITボーンミル ø2.2用



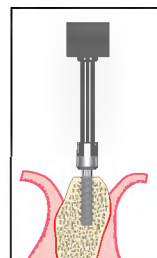
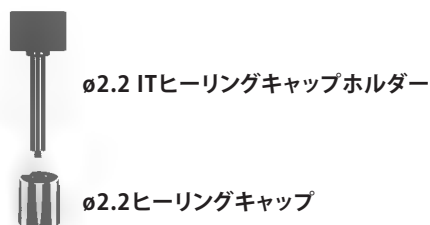
キャップまたはアバットメント装着時にインプラント体周辺骨の干渉が予想される場合、ITボーンミルを使用し骨形態を整えます。
初期固定が得られていない場合は、慎重に操作してください。



埋入時に初期固定が得られた場合

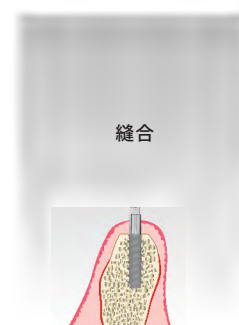
■ ヒーリングキャップ装着

ø2.2ヒーリングキャップにø2.2ITヒーリングキャップホルダーを時計回りに軽く手指で止まるまで回転させて装着し、口腔内へキャリーします。インプラント体に被せた後、ITヒーリングキャップホルダーを反時計回りに回転し解除します。ヒーリングキャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認した後、歯肉を縫合します。インプラント体植立から下顎では約3か月、上顎では約6か月の治療期間を置きます。



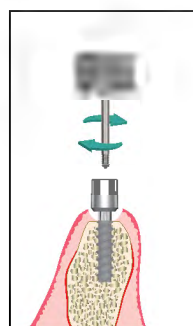
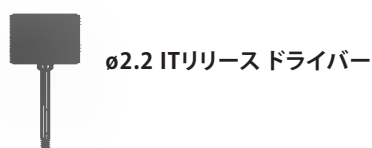
埋入時に初期固定が得られなかった場合

インプラント体に負荷が掛かることを避けるため、キャップは装着せず、歯肉を縫合します。この場合、治療期間後にキャップを装着します。インプラント体植立から下顎では約3か月、上顎では約6か月の治療期間を置きます。治療期間後、症例に応じてø2.2ヒーリングキャップを装着します。



■ ヒーリングキャップ除去

ø2.2ヒーリングキャップの上面の穴にø2.2 ITリリースドライバーを挿入し、手指で時計回りに回転させ、キャップを解除しインプラント体から外します。



キャップ、アバットメント・ツール類は未滅菌品のため、使用前にオートクレーブで滅菌を行ってください。
(滅菌条件: 121℃30分間)

■ 歯肉・骨面のトリミング

ø2.2 ITディセクターまたはø2.2 ITフライスマイルをインプラント体に装着します。

ø2.2 ITディセクターまたはø2.2 ITフライスマイルが止まる位置にて、手指で時計回りに2-3回回転させます。

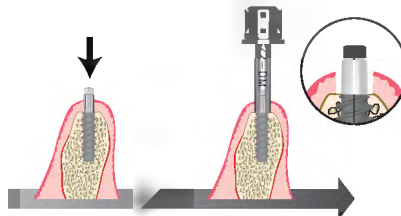
アバットメント装着部の粘膜及び余剰骨が除去されていることを確認します。除去が不十分な場合は、再度手指で時計回りに2-3回回転させ、確実に除去します。



ø2.2 ITディセクター



ø2.2 ITフライスマイル



植立から下顎で約3ヶ月、上顎で約6ヶ月の免荷期間後に印象採得を行います。

印象採得の前には、必要に応じてø2.2 ITディセクターまたはø2.2 ITフライスマイルを用いø2.2 IT印象コーピングが粘膜や余剰骨に干渉しないよう切除を行ってください。



ø2.2 ITディセクターは粘膜のみの除去に使用します。

ø2.2 ITフライスマイルは、粘膜除去と余剰骨除去の両方が可能です。

症例に応じて使い分けてください。



ø2.2 ITディセクター

粘膜除去に使用



ø2.2 ITフライスマイル

粘膜除去と余剰骨除去の両方



■ 印象採得(オープントレー)

ø2.2 IT印象コーピングを口腔内のインプラント体に装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、専用キャップを、3-Lobeドライバーを用いてコーピング本体に手指でねじ止めします。この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。

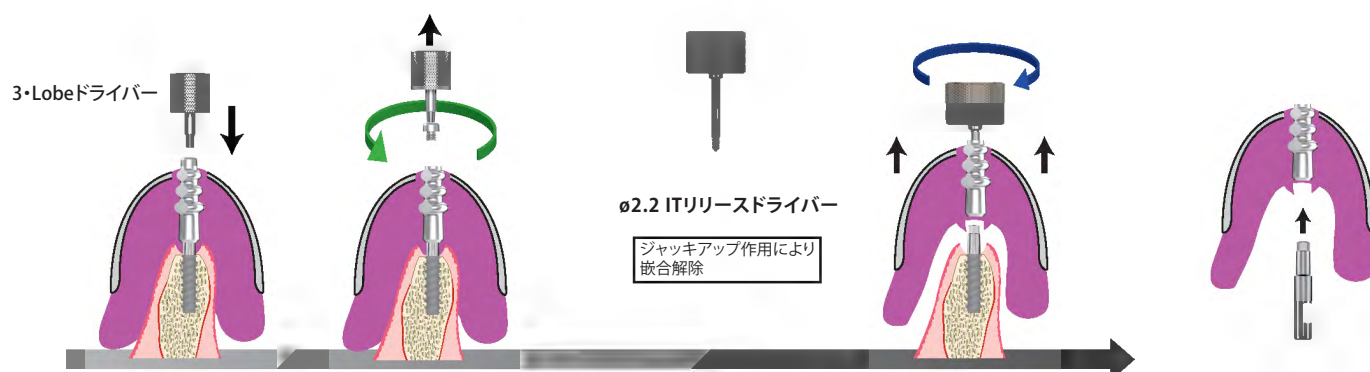
ø2.2 IT印象コーピング



3-Lobeドライバー
(ハンドタイプ) (コントラタイプ)



個人トレー(オープントレー)を使用しIT印象コーピング専用キャップの頭部をトレーから露出させ印象採得を行います。印象材硬化後、3-Lobeドライバーを用いて反時計回りに回転させ、専用キャップを取り外します。印象コーピング上面穴にø2.2 ITリリースドライバーを挿入し、時計回りに回転させコーピングをジャッキアップさせ、コーピング本体の嵌合を解除します。その後、トレーを取り外します。印象内のコーピング本体にø2.2ITレプリカを装着し通法に従い作業模型を製作します。



※ 口腔内からトレーを取り外す際、印象コーピングが印象材から外れてしまった場合はP13  を参照してください。

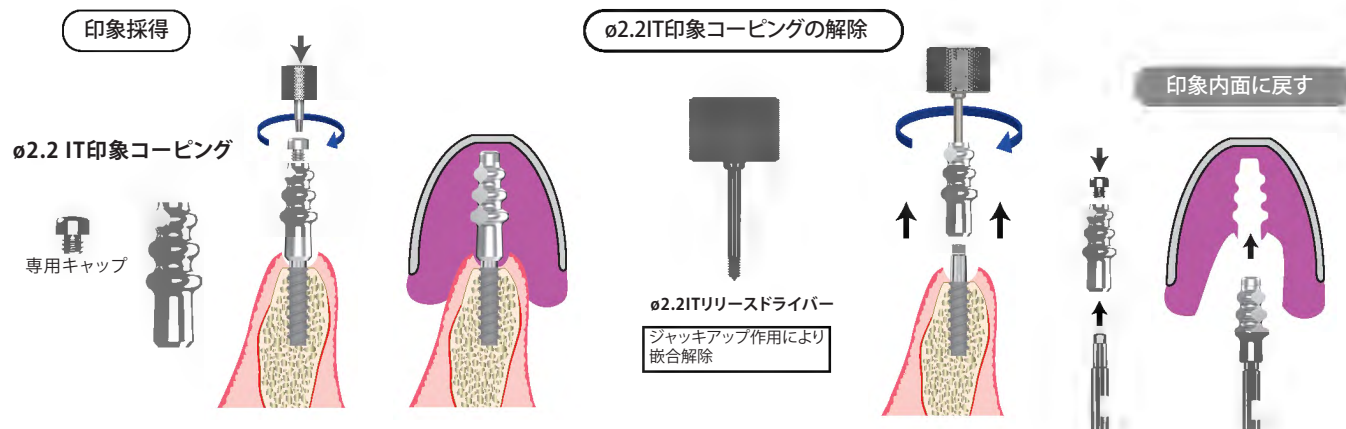
■ 印象採得(クローズドトレー)

ø2.2 IT印象コーピングを口腔内のインプラント体に装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、専用キャップを3-Lobeドライバーを用いてコーピング本体に固定します。この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。

既製トレー(クローズドトレー)がコーピングに干渉していないことを確認し、通法により印象採得を行います。

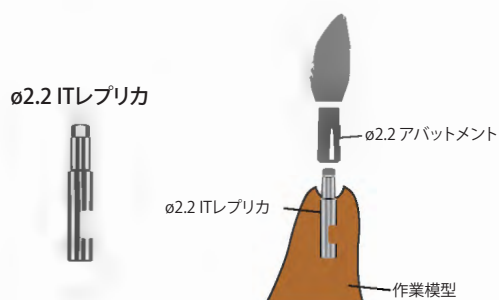
印象材硬化後、口腔内からトレーを外します。口腔内のコーピングの専用キャップを取り外し、ø2.2 ITリリースドライバーを挿入し、時計回りに回転させコーピングを外します。

再度コーピング本体に専用キャップを装着しø2.2ITレプリカを装着した後、コーピング本体の面の位置を印象内面の面と合わせ印象内面に戻します。



作業模型の製作

通法に従い、石膏を流し込み硬化後、前項トレー解除と同様のステップで石膏模型よりトレーを取り外します。作業模型、暫間補綴物および最終補綴物の製作を行います。



補綴物製作

作業模型上でアバットメントを選択し、症例に応じてアバットメントに直接合着した上部補綴物、もしくはアバットメントを内冠とした内外冠構造による上部構造を作製します。

ストレートアバットメント、アングルアバットメントを使用する場合、上部補綴物作製の際には、アバットメントに付与されたクラウンリムーバー挿入孔の位置に合わせ、上部補綴物にアクセスホールを設けてください。

補綴物のセット

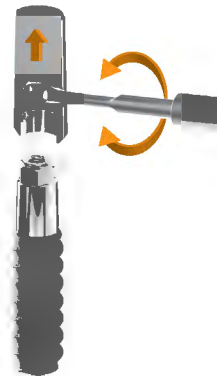
200 g のマレット及び必要に応じてITマレットガイドを使用し、上部補綴物と一体となったアバットメントを軽く2～3回槌打してインプラント体に装着します。



■ 補綴物の解除

ITクラウンリムーバーもしくはITコントラクラウンリムーバーを上部補綴物舌側面のアクセスホールに挿入し、左右いずれかの方向に回転させます。回転力によりインプラント体とアバットメントの嵌合が解除されます。

ø2.2ストレートアバットメント1.3、ø2.2アングルアバットメント使用時



**注意事項**

- ① 術前にX線検査（パノラマ、CT等）を用いて解剖学的構造とインプラント体埋入予定部位の形状などを三次元的に診断し、骨質、骨量、骨形態の検査を行い、重要な組織への配慮を含めた臨床的評価を行ってください。
- ② 設計においては、インプラント体及びアバットメントへの負荷を十分に考慮し、必要な本数とサイズを選択してください。
- ③ インプラント埋入窩を形成する前に埋入部位の計測を行ってください。
- ④ 埋入窩の形成には適切なインスツルメントを用いてください。
- ⑤ ドリリングやインプラント体埋入時には、周囲組織への穿孔や損傷に注意してください。
- ⑥ 折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないでください。
- ⑦ タップ形成時は、インプラント体の植立角度と同一軸でタップ形成を行い、タッピングインスツルメントのサイズ交換時に切削角度が変わらないように慎重に操作を行ってください。またインプラント体植立時は、形成したタップ形状に合わせて植立してください。
- ⑧ 強い咬合力がかからない下顎前歯部及び上顎側切歯の修復に使用し、臼歯部への使用は行わないでください。
- ⑨ インプラント体植立後、オッセオインテグレーションを獲得する迄の免荷期間中は、キャップ及びインプラント体に咬合圧がかからないように注意してください。
- ⑩ アバットメントに対する技工操作は長さの調整にとどめ、軸面の形成は行わないでください。
(強度が低下し、アバットメントの破折を招くおそれがあります。)
- ⑪ 上部補綴物作製の際には、アバットメントに付与されたクラウンリムーバー挿入孔の位置に合わせ、上部補綴物にアクセスホールを設けてください。
- ⑫ アバットメント装着前に、インプラント体のテーパー部に血液や異物の付着がないか確認を行い、付着が認められたときには十分に洗浄を行い、乾燥させのちにアバットメントの装着を行ってください。
- ⑬ アバットメントおよび上部補綴物をマレットにてタッピングする際は、インプラント体の軸方向とタッピングの方向をできる限り一致させてください。
- ⑭ 術中は患者の全身的及び口腔内の状態を監視し、異常が認められた場合は治療の中止等を含め、患者の安全を確保してください。
- ⑮ 術後の定期的な診査を行い、必要に応じて適切な処置を講じてください。

MEMO



ITインプラントシステム 承認・認証・届出番号一覧表

2024年9月現在

頁	商品名	一般の名称	販売名	承認・認証番号	クラス分類	製造販売業者
4	ITフィクスチャ	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
4	ø2.8ストレートアバットメント	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
4	ø2.8アングルアバットメントA	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
4	ø2.8アングルアバットメントB	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
4	ø2.8スクリュー固定ストレートアバットメント	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
4	ø2.8ヒーリングキャップ	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
4	ø2.8ガムフォーマーキャップ	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
5	IT埋入ツール	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)ブラトンジャパン
5・19	ITパラレルツール	歯科用インプラント手術器具	ITパラレルツール	13B1X10081000051	一般	(株)ブラトンジャパン
5	ITヒーリングキャップホルダー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5	ITディセクター	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5	ITフライスマイル	歯科用インプラント手術器具	ITフライスマイル	13B2X00094000219	一般	(株)デンテック
5	IT印象コーピング	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5	ITレプリカ	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5・19	3-Lobeドライバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5	ITリリースドライバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5・19	ITクラウンリムーバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5・19	ITコントラクラウンリムーバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5・19	ITマレットガイド	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
5・19	ITハンドコントラ	歯科インプラント補綴用器具	ITハンドコントラ	13B1X10081000067	一般	(株)ブラトンジャパン
5・19	ITトルクラチェット S	歯科用インプラント手術器具	ITトルクラチェット S	13B1X10081000061	一般	(株)ブラトンジャパン
6・20	ITパイロットドリルø1.5ガイド用	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
6・20	ITパイロットドリルø1.5	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
6・20	サージカルバー	整形外科用バー	テクニカ サージカルバー	13B2X00094000120	一般	(株)デンテック
6・20	ガイドドリル	電動式歯科用インプラント手術器具	ブラトンインプラント・ドリルシステム	22300BZX00073000	管理	(株)デンテック
6・20	ガイドピン	歯科用インプラント手術器具	ガイドピン	20B1X00007000001	一般	(株)ヨシオカ
6	ITフライスドリルø2.8	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
6	ITフライスドリル用ガイドピン	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
6・20	ITツイストドリル	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
7・20	ドリルエクステンション	手術用ドリルアタッチメント	ドリルエクステンション	13B1X10081000006	一般	(株)ブラトンジャパン
7	ITタッピングインスツルメント	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)ブラトンジャパン
7	ITボーンミルø2.8用	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
18	ITフィクスチャø2.2-ø2.9	歯科用骨内インプラント材	ITインプラントø2.2	22800BZX00231000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
18	ø2.2ストレートアバットメント	歯科用骨内インプラント材	ITインプラントø2.2	22800BZX00231000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
18	ø2.2アングルアバットメントA	歯科用骨内インプラント材	ITインプラントø2.2	22800BZX00231000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
18	ø2.2アングルアバットメントB	歯科用骨内インプラント材	ITインプラントø2.2	22800BZX00231000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
18	ø2.2ヒーリングキャップ	歯科用骨内インプラント材	ITインプラントø2.2	22800BZX00231000	高度管理	(株)ブラトンジャパン
19	ø2.2IT埋入ツール	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)ブラトンジャパン
19	ø2.2ITヒーリングキャップホルダー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
19	ø2.2ITディセクター	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
19	ø2.2ITフライスマイル	歯科用インプラント手術器具	ITフライスマイル	13B2X00094000219	一般	(株)デンテック
19	ø2.2IT印象コーピング	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
19	ø2.2ITレプリカ	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
19	ø2.2ITリリースドライバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)ブラトンジャパン
20	ITボーンミルø2.2用	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
20	ø2.2ITタッピングインスツルメント	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)ブラトンジャパン

・掲載商品の仕様及び外観は、製品改良のため予告なく変更される場合があります。

・掲載商品の画像は必ずしも縮尺どおりではありません。

ご注文について

(フリーダイヤル)

FAX 受付：0120-36-8952 24時間

電話 受付：0120-36-8950 平日(月～金) 午前 9:00 ～ 午後 4:00

※携帯電話からのご利用はできません。

※携帯電話からは042-736-8950(有料)におかけください。

製品のご注文につきましては、FAXまたは電話にて
お願いいたします。ご注文の際には、以下の項目
を正確にお伝えください。

初めてのご注文の場合は、以下の項目を正確にお伝えください。

- ① ITインプラント講習会(講師:飯島俊一先生)受講日
- ② 郵便番号、ご住所、歯科医院名、院長名、お電話番号
- ③ ご希望商品の商品コードと商品名
- ④ 数量

※表示価格は全て税抜価格です。

初回以降のご注文の場合は、以下の項目を正確にお伝えください。

- ① 歯科医院または歯科技工所名
- ② お電話番号
- ③ ご希望商品の商品コードと商品名
- ④ 数量

お届けについて

平日午後 4時までにご注文いただいた製品のお届けは、ご注文日より 2 営業日後となります。

配達エリア	ご注文受付時間	ご注文日より 2営業日後	ご注文日より 3営業日後
本州(※1地域以外)	平日 午前 9:00～午後 4:00	●	
北海道・本州(※1地域)・四国 九州・沖縄・離島※2			●

配達時間につきましては、ヤマト運輸宅急便「時間帯お届け」を利用して、
その地域の一番早い配達時間帯でお届けしております。お届け日がお客
様の休日にあたっている場合やお届けの時間に不都合がある場合には、
ご注文の際にお伝えください。

※1 山口県・広島県・島根県・鳥取県・岡山県

※2 離島の一部地域は3営業日以降のお届けとなります。

- 天候、交通事情等によって製品到着が遅れたり、2営業日後の配達が可能となる場合があります。ご入用の製品は余裕をもってご注文願います。
2営業日後の配達もしくは時間帯お届けに遅れたことによる責は負いかねますので、予めご了承ください。
- ご注文の製品が品切れの節は、しばらくの猶予をお願い申し上げます。

送料について

- ご購入金額が30,000円未満(税抜価格)の場合には、送料をご購入金額に加算させていただきます。

※配達時間を指定される場合はご購入金額に関わらず、別途料金を加算させていただきます。

返品交換について

- 原則としてお受け致しません。
- 製品到着後、ご注文品と一致しているか、破損等がないかなどを速やかにご確認ください。

お支払い方法

- 金融機関振込：当社指定の金融機関にお支払いいただきます。
- 口座振替：(株)日本共同システム(NKS)が収納代行いたします。

※講習会・セミナー受講費については銀行振込のみのお取り扱いとさせていただきます。

販売業者



<https://it-implant.com/>

アイ・ティー株式会社

〒299-0261 千葉県袖ヶ浦市福王台2丁目13番地5

TEL : 0120-37-7061 FAX : 0120-37-7062



製造販売業者



株式会社プラトンジャパン

PLATON JAPAN



TEL: 0120-36-8950
FAX: 0120-36-8952

〒195-0062 東京都町田市大蔵町 56 番地
鶴川アカデメイアビル

TEL: 042-736-8950
FAX: 042-734-1109